

「新収蔵作品展 2016」

2016年6月9日(木)～7月12日(火)



【1】池田政治 《浮揚》 2008年 桂、漆
50cm×130cm×65cm アーツ前橋蔵 撮影：江崎義一



はじめに

アーツ前橋では、地域ゆかりの作家の作品や、アーツ前橋が開催する展覧会などに参加した作家の作品を中心に収集しています。本展覧会では、地域ゆかりの作家として新たに収集した、彫刻家の池田政治、三谷慎、人形作家の伊藤三枝の作品のほか、2015年にアーツ前橋で個展を開催した小泉明郎の映像作品をはじめとして、石内都（2014年「服の記憶」展参加作家）、伊藤存（2014年「地域アートプロジェクト報告展〈磯部湯活用プロジェクト〉伊藤存、幸田千依」）などの収集作品約30点を展示します。

また、約2年間に渡り修復を行った近藤嘉男の《作品A》も併せてご覧いただけます。

開催概要

【展覧会名称】「新収蔵作品展 2016」

【会 期】6月9日（木）～7月12日（火） 30日間

【開館時間】11:00～19:00（入場は18:30まで）

【休 館 日】水曜日

【会 場】アーツ前橋 ギャラリー1

【観 覧 料】無料

【主 催】アーツ前橋

【出 品 作 家】池田政治（IKEDA Seiji）、石内都（ISHIUCHI Miyako）、伊藤存（ITO Zon）、伊藤三枝（ITO Mie）、今井充俊（IMAI Mitsutoshi）、小泉明郎（KOIZUMI Meiro）、近藤嘉男（KONDO Yoshio）、三谷慎（MITANI Shin）、森亮太（MORI Ryota）

■関連イベント

①おはなしの会「やまどりのゆめ」と彫刻家・池田政治によるトークイベント

日時：6月18日（土）14:30～

会場：アーツ前橋 1階交流スペース

出演者：池田政治、田子智代、kuku

②学芸員によるギャラリーツアー

日時：6月11日（土）14:00～15:00

集合場所：アーツ前橋 1階総合案内前

内容：担当学芸員による作品の解説ツアー

③おしゃべりアートツアー

日時：7月2日（土）14:00～

会場：アーツ前橋 1階ギャラリー

内容：鑑賞サポーターとお話しをしながら作品を鑑賞します。

対象：高校生以上10名 [事前申込み]

本展の見どころ

1. 2015年度に新たに収蔵した作品をご覧くださいことができます。池田政治、伊藤三枝、三谷慎、森亮太の作品は、アーツ前橋では初公開の作品です。
2. 2014年度から2015年度にかけてアーツ前橋で開催した展覧会で出品された作品が展示されます。見逃した方はぜひこの機会にご高覧ください。
3. 2014～2015年の約2か年を掛けて修復した近藤嘉男の《作品A》を修復の解説とともに展示します。

作家紹介

池田政治（1945-）

前橋市生まれ。東京藝術大学名誉教授。東京藝術大学大学院修了。卒業後、デザイナー・柳宗理の事務所に在籍。その後、ローマ国立グラフィック研究所に留学するなど、彫刻家として創作活動を続けながら、日本道路公団新倉パーキングエリアの立体サインとモニュメント制作や、群馬県庁舎、中央高速道路・談合坂サービスエリアなど、公共施設でのパブリックアート制作を含めたデザイン計画などを行っている。2002年より、群馬県主催・巨大絵本「やまどりのゆめ」を制作するワークショップを開催し、講師として子どもたちとともに制作に携わった。

伊藤存（1971-）

大阪府生まれ。京都市立芸術大学美術学部卒業。動植物や人をモチーフとする刺繍、映像作品などを制作。意識上に想起し、移ろいゆくイメージの経緯を刺繍や映像、立体等、幅広いメディアを使用し、作品化して発表している。青木陵子とコラボレートした映像作品も多数。2001年咲くやこの花賞美術部門受賞。「地域アートプロジェクト報告展〈磯部湯活用プロジェクト〉伊藤存、幸田千依」（2014年、アーツ前橋）、現在京都市立芸術大学美術学部准教授。



【2】

《みえない土地の建築物／前橋》 2013年

布に刺繍、マイクスタンド、木 サイズ可変(全4点) アーツ前橋蔵
撮影：木暮伸也

三谷慎（1953- ）

石川県輪島市生まれ。東京造形大学彫刻科卒業。卒業後、イタリアに渡り国立ローマ美術アカデミーでペリクレ・ファッツィーニに具象彫刻を学ぶ。1987年から前橋市に移住。以後、本市で制作を続けている。1988年に県内では初の個展を前橋市民文化会館で開催し、同年に第12回上毛芸術奨励賞受賞。1993年には前橋文学館開館に伴い、《萩原朔太郎像》を同館前に設置するほか、市内外で多数のモニュメントを制作している。



【3】

《道化師》 1977-82年 ブロンズ

115cm×34cm×18.5cm アーツ前橋蔵 撮影：岡村崔

伊藤三枝（1926-2016）

前橋市生まれ。群馬県立前橋高等女学校を卒業。1962年、人形作家・野口園生(1907-1996)に師事。野口没後は同門の玉置光子に師事。1997年より日本工芸会主催「日本伝統工芸展」に出品し、「第19回伝統工芸人形展」で朝日新聞社賞受賞、第22回では日本工芸会賞受賞。2003年には日本工芸会正会員となり、2015年には初の個展を開催するも2016年1月、惜しまれながら逝去。



【4】

《早春》 2012年 木彫布貼

31cm×12cm×10cm アーツ前橋蔵

記事掲載についてのお願い

- ・掲載にあたっては、展覧会名称と会期を表記してください。
- ・画像等を掲載する場合は、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。
- ・掲載記事やVTRは、資料として保管いたしますのでアーツ前橋までご送付ください。
- ・取材及び収録等の際は、必ず事前にお問い合わせください。

お問い合わせ先

アーツ前橋

前橋市役所文化スポーツ観光部文化国際課 担当：山田（広報担当）、吉田（学芸担当）

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

TEL : 027-230-1144 FAX : 027-232-2016 <http://www.artsmaebashi.jp>

E-MAIL : artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp

交通案内

●電車

JR 前橋駅北口から徒歩約 10 分

上毛電鉄中央前橋駅から徒歩約 5 分

●自動車

関越自動車道 前橋 I.C から車で約 15 分



※地図内Pマークの駐車場のご利用に関しては、駐車券に割引処理いたします。

アーツ前橋企画展「新収蔵作品展 2016」 広報用画像申込書

アーツ前橋 広報担当 宛 FAX 027-232-2016

ご希望の画像の番号に○をつけてください。画像(JPEG)をメールにてお送りいたします。

*本展覧会の広報を目的とする場合に限り、ご提供致します。個人のブログ等への掲載や鑑賞等を目的とする場合にはご提供できません。

*掲載にあたっては、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。

番号	キャプション・クレジット等
【1】	池田政治 《浮揚》 2008年 桂、漆 アーツ前橋蔵 撮影：江崎義一
【2】	伊藤存 《みえない土地の建築物／前橋》 2013年 布に刺繍、マイクスタンド、木 アーツ前橋蔵 撮影：木暮伸也
【3】	三谷慎 《道化師》 1977-82年 ブロンズ アーツ前橋蔵 撮影：岡村崔
【4】	伊藤三枝 《早春》 2012年 木彫布貼 アーツ前橋蔵

媒体情報 *できるだけ詳しくご記入ください。

掲載誌：	
発行日：	発行元：
貴社名：	
部署名：	担当者名：
所在地： 〒	
TEL：	FAX：
E-MAIL：	